

6 人目の留学生 カムウォンサー・ウンニカーさん

皆さん、こんにちは、ラオス国立大学文学部日本語学科3年生のカムウォンサー・ウンニカーと申します。2019年9月4日に来日しました。ニックネームはウンです。ウンと呼んでください。私の名前「カムウォンサー」の「カム」と「ウンニカー」の「ウン」2つをいっしょにしたら、「カムウン」になります。これはベトナム語で「ありがとう」という意味です。父はベトナム人なので、この名前をつけてくれました。

私は日本語を他の人に教えるのが大好きなので、日本語の教師になりたいと思います。ですから、ラオス国立大学文学部日本語学科に入学することを決めました。しかし、ラオスには日本人が少ないので、日本語を話す機会があまりありません。いくら頑張っても、上手になりません。なので、日本へ留学したいと思いました。このたび麗澤海外開発協会(RODA)の奨学金のおかげで、私は留学できることになりました。奨学金をいただいてとても嬉しかったです。本当にありがとうございます。

ラオスでは日本語はあまり人気がありません。私はほかの人に「専門は何ですか」と聞かれるとき、「日本語です」と答えると、びっくりした顔をして「どうして日本語を選んだの。中国語の方がいいよとよく言われました。でも、私は日本のことと日本語が好きですから、どうしても気が変わりませんでした。そして、卒業したら、日本語の教師として自分の学んだことを、日本語を学びたい人に教えようと思っています。

麗澤大学での私の目標はラオスではできない学習や体験をして、自分の日本語能力を高めて、日本語能力試験N2 また N1 に合格したいです。

今の私は日本語がうまくなくても、この一年間、頑張っても勉強して、日本人とたくさん話して、日本人と友達になって、日本にいるからできることをして、自分の目標を達成できるように頑張ります。RODAの皆さん、これから宜しくお願いいたします。

